

参加型システム研究所 第28回定期総会記念講演

# 21世紀型ファシズム論と 市民的自由、市民自治としての対抗

**講師：山口二郎氏**

(法政大学法学部教授)

**日時：2026年5月26日(火)**

15:30～17:00

(総会：14:00～15:20予定)

**場所：スペース・オルタ**

(オルタナティブ生活館B1／新横浜駅徒歩7分)



2月8日の衆院選で中道改革連合が大敗し、自民党が3分の2を超える議席を獲得し、大きな政治の転換点を迎えました。トランプ米大統領の支持を受けた高市政権は、中国との関係が不安定な中で、憲法改正や国内産業・軍事の強化に踏み出そうとしています。こうした動きは平和主義や基本的人権が揺らぐ可能性を含み、さらに虚偽情報や陰謀論による「フェイクファシズム」も広がりを見せています。

山口教授の著書『現代ファシズム論—何が民主主義を壊すのか』(2026.1)を踏まえ、21世紀の新しいファシズムの姿をどう捉えたらいいか、政権が掲げる「国論を2分する改革」「責任ある積極財政」をどう理解するか、そして市民が地域で何を実践できるかを一緒に考える機会とします。

どなたでも参加できますので、右下の二次元コードよりお申込みのうえご参加ください。

NPO法人参加型システム研究所  
Tel 045-222-8720 Fax 045-222-8721  
e-mail : [sanka@systemken.org](mailto:sanka@systemken.org)

